

教育制度論
第 11 テーマ 生涯学習制度

日付:

0 生涯学習を学ぶ意味

・ライフステージに応じた学習課題

(例)乳幼児期、少年期、青年期、壮年期、高年期

・現代社会に生きる人間として

・「知識基盤社会」(中央教育審議会答申「我が国の高等教育の将来像」(2005))

新しい知識・情報・技術が政治・経済・文化をはじめ社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す社会

①知識のグローバル化

②絶え間ない競争と技術革新

③旧来のパラダイムの転換

④性別や年齢を超えた参画

・継続した知識の蓄積と更新

・思考力・判断力・表現力の向上

・心の豊かさや多様な価値観の尊重

が重要



「生涯学び続けること」「生涯学び続けられる社会の整備」が求められる。

・保育者として

→Ⅲ 保育者と生涯学習

I 古典的な生涯学習論

1 コメニウス(略)→「教育原理」第7テーマ

2 P.ラングラン

「生涯にわたって統合された教育」(lifelong integrated education)

……教育の垂直的統合と水平的統合(UNESCO 成人教育推進国際委員会)(1965)

→

学べる環境・社会づくりの実現

3 UNESCO『未来の学習』(1972)

・生涯学習の三本柱

「知ることを学ぶ」(learning to know)

「なすことを学ぶ」(learning to do)

「人として生きることを学ぶ」(learning to be)

教育・学習観の転回

※ドロール・レポート『学習:秘められた宝』(1996)では、「共に生きることを学ぶ」(learning to live together, learning to live with others)が追加される。

4 「すべての人々のための生涯学習」(OECD, Lifelong Learning for ALL, 1996)

- ・「知識基盤社会」(knowledge-based society) への転換
- ・学習を通じた個々人の成長
- ・学習機会の均等化を通じた社会的結束(cohesion)の推進
- ・健全な社会を維持するための経済的成長

II 生涯学習の基礎理論(略)

- 1 ハッチンス……学習社会
- 2 エリクソン……ライフサイクル論
- 3 ノールズ……アンドラゴジー

III 保育者と生涯学習

1 法規における生涯学習

「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない」(法第3条「生涯学習の理念」)

「この法律は、国民が生涯にわたって学習する機会があまねく求められている状況にかんがみ、……(中略)……、生涯学習の振興のための施策の推進体制及び地域における生涯学習に係る機会の整備を図り、もって生涯学習の振興に寄与することを目的とする」(「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」(「生涯学習振興法」)第1条)

「国及び地方公共団体は、……(中略)……、国民の学習に対する多様な需要を踏まえ、これに適切に対応するために必要な学習の機会の提供及びその奨励を行うことにより、生涯学習の振興に寄与することとなるよう努めるものとする」(社会教育法第3条2)

「国及び地方公共団体は、……(中略)……、社会教育が学校教育及び家庭教育との密接な関連性を有することにかんがみ、学校教育との連携の確保に努め、及び家庭教育の向上に資することとなるよう必要な配慮をするとともに、学校、家庭及び地域住民その他の関係者相互間の連携及び協力の促進に資することとなるよう努めるものとする」(社会教育法第3条3)

※生涯学習＝ 教育+ 教育+ 教育

2 幼児教育・保育と生涯学習

☆ 法第 条(幼児期の教育)

「幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであることにかんがみ、国及び地方公共団体は、幼児の健やかな成長に資する良好な環境の整備その他適当な方法によって、その振興に努めなければならない」

☆「 期の終わりまでに育ってほしい の姿」

(1)「幼児教育の実践の質向上に関する検討会」(文部科学省、2018)

(2)「保育所等における保育の質の確保・向上に関する検討会」(厚生労働省、2018)

3 生涯学習を支える存在としての保育者

(1)日本国憲法における基本的人権と生涯学習、保育者

- ・「教育を受ける権利」(第 条)
- ・「生存権」(第 条)
- ・「法の下での平等」「幸福追求権」「労働権」「職業選択の自由」etc.

(2)子育て支援と生涯学習、保育者

- ・「保育を必要とする」
- ・「親育ち」
- ・子育てを通じた子ども時代の再認識